# 2025年12月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年８月４日

上 場 会 社 名　ミヨシ油脂株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　4404　URL http://www.miyoshi-yushi.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長兼CEO　（氏名）三木　逸郎
問合せ先責任者　（役職名）経理財務部長　（氏名）妹尾　泰三　(TEL) 03-3603-1149
半期報告書提出予定日　2025年８月５日　配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

## １．2025年12月期第２四半期（中間期）の連結業績（2025年１月１日～2025年６月30日）

### （１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年12月期中間期 | 29,542 | 3.5 | 553 | △77.1 | 536 | △78.6 | 8,740 | 263.8 |
| 2024年12月期中間期 | 28,534 | 1.9 | 2,414 | 323.6 | 2,508 | 264.8 | 2,402 | 307.0 |

(注) 包括利益 2025年12月期中間期　8,961百万円( 211.9%)　2024年12月期中間期　2,873百万円( 132.0%)

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年12月期中間期 | 857.65 | ― |
| 2024年12月期中間期 | 235.89 | ― |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年12月期中間期 | 86,708 | 39,430 | 45.4 |
| 2024年12月期 | 72,706 | 31,067 | 42.7 |

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期　39,388百万円　2024年12月期　31,028百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期 | ― | ― | ― | 60.00 | 60.00 |
| 2025年12月期 | ― | ― | | | |
| 2025年12月期(予想) | | | ― | 100.00 | 100.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

## ３．2025年12月期の連結業績予想（2025年１月１日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 56,300 | △1.3 | 2,370 | △20.0 | 2,130 | △29.2 | 9,680 | 243.4 | 950.93 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　　1社（社名） MIYOSHI OIL & FAT MALAYSIA SDN.BHD.　　、除外　　―社（社名） ―

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年12月期中間期 | 10,306,895株 | 2024年12月期 | 10,306,895株 |
| ②　期末自己株式数 | 2025年12月期中間期 | 105,616株 | 2024年12月期 | 132,927株 |
| ③　期中平均株式数（中間期） | 2025年12月期中間期 | 10,191,759株 | 2024年12月期中間期 | 10,184,959株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「１．当中間期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 ……4
（１）中間連結貸借対照表 ……4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ……6
中間連結損益計算書 ……6
中間連結包括利益計算書 ……7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 ……8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……9
（継続企業の前提に関する注記） ……9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……9
（セグメント情報等） ……9

１．当中間期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2025年１月１日～2025年６月30日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、景気は緩やかな回復基調を維持しておりますが、資源価格や諸物価の上昇、米国の通商政策による世界経済への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当油脂加工業界におきましては、エネルギー価格や原材料価格の高止まりに加え、物流費や人件費等の諸費用の上昇により、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなかで当社グループは、「第二次中期経営計画（2025年～2027年）」の初年度として、外部環境の変化への対応に取り組みながら、前中期経営計画において構築した事業の成長基盤を活用した食品事業の進化と油化事業の深化による継続した成長を目指し、販売価格の適正化や主力製品を中心とした拡販により収益の確保に努めるとともに、市場ニーズを取り入れた製品の開発、積極的なマーケティング活動を通じた市場開拓に取り組みました。その一方で、利益面においては、前期から発生していた本社移転関連費用の計上や、人件費、物流費等の諸費用の増加の影響を受ける結果となりました。

この結果、売上高は29,542百万円（前年同期比3.5％増）、営業利益は553百万円（前年同期比77.1％減）、経常利益は536百万円（前年同期比78.6％減）となりましたが、親会社株主に帰属する中間純利益は、2025年６月19日付で公表いたしました本社事務所等として利用していた土地の譲渡手続き完了に伴い、当中間連結会計期間において固定資産売却益を特別利益として計上した結果、8,740百万円（前年同期比263.8％増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

① 食品事業

食品事業につきましては、インバウンド需要の活況や国内人流の増加により、外食産業や土産菓子業界の旺盛な需要が継続するとともに、当社の主要取引先である製パン業界をはじめ、製菓、製粉、カレー等の業界の需要が堅調に推移しました。

このような状況のなか、主力製品であるマーガリン・ショートニング・粉末油脂等の拡販を推進するとともに、昨今のカカオ不足等に対応した製品の発売など、市場ニーズを取り入れた新製品の開発と拡販にも注力し、収益拡大に努めました。また、各種原材料・資材の見直しや生産効率の改善等に加えて、光熱費、物流費、人件費、原材料費等のコストの上昇に対応すべく販売価格の改定を行い、収益性の強化を図りました。

この結果、売上高は20,940百万円（前年同期比6.3％増）となりましたが、営業利益は売上原価および販管費上昇の影響を受け、208百万円（前年同期比87.2％減）となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、主要需要先である自動車、タイヤ、塗料等の業界の需要が堅調に推移するなか、原料価格の変動に対応した適正価格での販売により収益確保に努めました。

界面活性剤関連製品につきましては、紙・パルプ分野の家庭紙用柔軟保湿剤は、国内外の需要の低迷と主要原料価格上昇により低調に推移しました。トイレタリー分野につきましては、海外廉価品が台頭するなか、高付加価値シャンプー向け原料基剤やクレンジング製品向け原料基剤の拡販に注力しましたが、主要原料価格上昇の影響を受け苦戦しました。環境関連分野では、ごみ焼却場向け飛灰用重金属処理剤の販売が低迷しました。

この結果、売上高は8,464百万円（前年同期比0.2％減）、営業利益は194百万円（前年同期比74.7％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14,002百万円増の86,708百万円となりました。主な増加は有形固定資産その他1,308百万円、現金及び預金12,230百万円、原材料及び貯蔵品820百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比べ5,639百万円増の47,278百万円となりました。主な増加は未払法人税等1,901百万円、支払手形及び買掛金1,526百万円、繰延税金負債1,540百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8,362百万円増の39,430百万円となりました。主な増加は利益剰余金8,054百万円、その他有価証券評価差額金419百万円です。

この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の42.7％から45.4％に増加しました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年２月10日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2024年12月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2025年６月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,071 | 19,301 |
| 受取手形及び売掛金 | 15,151 | 13,892 |
| 電子記録債権 | 2,898 | 2,779 |
| 商品及び製品 | 2,865 | 3,245 |
| 仕掛品 | 715 | 869 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,971 | 4,791 |
| その他 | 1,263 | 771 |
| 貸倒引当金 | △174 | △172 |
| 流動資産合計 | 33,763 | 45,479 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,603 | 3,782 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 3,677 | 3,719 |
| 土地 | 7,463 | 6,716 |
| リース資産（純額） | 7,016 | 6,845 |
| その他（純額） | 526 | 1,834 |
| 有形固定資産合計 | 22,286 | 22,898 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 1,583 | 1,690 |
| 無形固定資産合計 | 1,583 | 1,690 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 10,356 | 9,884 |
| 退職給付に係る資産 | 4,150 | 4,202 |
| その他 | 587 | 2,576 |
| 貸倒引当金 | △21 | △21 |
| 投資その他の資産合計 | 15,073 | 16,641 |
| 固定資産合計 | 38,943 | 41,229 |
| 資産合計 | 72,706 | 86,708 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2024年12月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2025年６月30日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,535 | 13,062 |
| 電子記録債務 | 802 | 514 |
| 短期借入金 | 6,835 | 8,635 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,250 | 2,250 |
| 未払法人税等 | 741 | 2,642 |
| 設備関係電子記録債務 | 830 | 612 |
| その他の引当金 | 3 | 2 |
| その他 | 2,563 | 2,923 |
| 流動負債合計 | 25,562 | 30,642 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,535 | 3,375 |
| 繰延税金負債 | 2,126 | 3,666 |
| 役員株式給付引当金 | 87 | 56 |
| 退職給付に係る負債 | 2,488 | 2,391 |
| リース債務 | 7,102 | 6,908 |
| その他 | 736 | 236 |
| 固定負債合計 | 16,076 | 16,635 |
| 負債合計 | 41,639 | 47,278 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 9,015 | 9,015 |
| 資本剰余金 | 5,492 | 5,492 |
| 利益剰余金 | 11,253 | 19,307 |
| 自己株式 | △188 | △152 |
| 株主資本合計 | 25,572 | 33,663 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,388 | 4,808 |
| 為替換算調整勘定 | － | △86 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 1,067 | 1,003 |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,455 | 5,725 |
| 非支配株主持分 | 39 | 41 |
| 純資産合計 | 31,067 | 39,430 |
| 負債純資産合計 | 72,706 | 86,708 |

## （２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

### 中間連結損益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2024年１月１日<br>至 2024年６月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2025年１月１日<br>至 2025年６月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 28,534 | 29,542 |
| 売上原価 | 22,190 | 24,116 |
| 売上総利益 | 6,343 | 5,425 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,929 | 4,872 |
| 営業利益 | 2,414 | 553 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 15 |
| 受取配当金 | 114 | 150 |
| 持分法による投資利益 | 20 | － |
| 受取精算金 | － | 73 |
| その他 | 52 | 59 |
| 営業外収益合計 | 189 | 298 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 50 | 264 |
| 持分法による投資損失 | － | 9 |
| その他 | 45 | 41 |
| 営業外費用合計 | 95 | 315 |
| 経常利益 | 2,508 | 536 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | － | 12,365 |
| 投資有価証券売却益 | 865 | － |
| 特別利益合計 | 865 | 12,365 |
| 特別損失 | | |
| 有形固定資産除却損 | 48 | 264 |
| 関係会社株式評価損 | 16 | － |
| 特別損失合計 | 65 | 264 |
| 税金等調整前中間純利益 | 3,308 | 12,638 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 887 | 2,508 |
| 法人税等調整額 | 20 | 1,386 |
| 法人税等合計 | 907 | 3,895 |
| 中間純利益 | 2,401 | 8,743 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△） | △1 | 2 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 2,402 | 8,740 |

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2024年１月１日<br>至 2024年６月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2025年１月１日<br>至 2025年６月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 2,401 | 8,743 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 536 | 419 |
| 為替換算調整勘定 | － | △137 |
| 退職給付に係る調整額 | △64 | △63 |
| その他の包括利益合計 | 472 | 218 |
| 中間包括利益 | 2,873 | 8,961 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 2,874 | 8,959 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | △1 | 2 |

## （３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2024年１月１日<br>至 2024年６月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2025年１月１日<br>至 2025年６月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 3,308 | 12,638 |
| 減価償却費 | 830 | 862 |
| 固定資産売却損益（△は益） | － | △12,365 |
| 有形固定資産除却損 | 48 | 264 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △865 | － |
| 関係会社株式評価損 | 16 | － |
| 退職給付に係る負債の増減額（△は減少） | △102 | △96 |
| 受取利息及び受取配当金 | △115 | △166 |
| 支払利息 | 50 | 264 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △20 | 9 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 325 | 1,377 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | 298 | △1,352 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △1,128 | 1,238 |
| その他 | △319 | 486 |
| 小計 | 2,327 | 3,159 |
| 利息及び配当金の受取額 | 138 | 188 |
| 利息の支払額 | △50 | △269 |
| 法人税等の支払額又は還付額（△は支払） | △725 | △669 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,689 | 2,408 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | － | △1,693 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △2 | △5 |
| 子会社株式の取得による支出 | △524 | － |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,370 | － |
| 固定資産の売却による収入 | － | 12,877 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,624 | △1,814 |
| 建設仮勘定精算による収入 | 485 | － |
| 有形固定資産の除却による支出 | △48 | △244 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △374 | △178 |
| 敷金の差入による支出 | △140 | △2 |
| 差入保証金の差入による支出 | － | △2,003 |
| その他 | △14 | △0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △871 | 6,935 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 410 | 1,800 |
| 長期借入れによる収入 | 3,000 | － |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,250 | △160 |
| リース債務の返済による支出 | △28 | △195 |
| 自己株式の取得による支出 | △69 | － |
| 自己株式の売却による収入 | 6 | 36 |
| 配当金の支払額 | △515 | △618 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 552 | 863 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | － | △20 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 1,370 | 10,187 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 6,107 | 7,071 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | － | 332 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 7,478 | 17,591 |

## （４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2024年１月１日　至　2024年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 | 調整額 | 中間連結損益計算書計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 食品事業 | 油化事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 19,696 | 8,478 | 28,174 | 359 | 28,534 | ― | 28,534 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 66 | 50 | 116 | 71 | 188 | △188 | ― |
| 計 | 19,762 | 8,528 | 28,291 | 431 | 28,722 | △188 | 28,534 |
| セグメント利益 | 1,634 | 770 | 2,405 | 9 | 2,414 | ― | 2,414 |

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

２　セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2025年１月１日　至　2025年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 | 調整額 | 中間連結損益計算書計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 食品事業 | 油化事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 20,940 | 8,464 | 29,404 | 137 | 29,542 | ― | 29,542 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 62 | 71 | 134 | 290 | 424 | △424 | ― |
| 計 | 21,002 | 8,536 | 29,538 | 428 | 29,966 | △424 | 29,542 |
| セグメント利益 | 208 | 194 | 403 | 150 | 553 | ― | 553 |

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

２　セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。